

各位

薬剤部／薬品情報室（D I 室）

## D I ・ B O X # 0 6 4 8

## 「フォリスチム注 300IU カートリッジ」の供給不安定に伴う 「フォリスチム注 600IU カートリッジ」のオーダ開始について

遺伝子組換えヒト卵胞刺激ホルモン製剤「フォリスチム注 300IU カートリッジ」(MSD) は、欧州の製造工場において、製造ラインで一部の製品が破損したため、「フォリスチム注 300IU カートリッジ」の同ロット製品全てにガラス片が混入している可能性があることから、同ロット製品全てが出荷停止となりました。そのため、現在、品薄状態となっております。

当院では、**平成24年9月18日(火)より「フォリスチム注600IUカートリッジ」のオーダを開始します。「フォリスチム注300IUカートリッジ」は引き続きオーダ可能ですが、毎月の納入本数が限られているため、1回投与量が100IU以下の場合は「300IUカートリッジ」を、100IUより多い場合は「600IUカートリッジ」を使用して下さい。**なお、「フォリスチム注600IUカートリッジ」は別ラインで製造されているため供給に問題はありません。

また、「600IUカートリッジ」は「300IUカートリッジ」と同じ形状のカートリッジであり、どちらも同じ専用のペン型注入器（フォリスチムペン）に取り付け可能です。

	新規採用	供給不安定
オーダ名	<b>フォリスチム注 600IU カートリッジ</b>	<b>フォリスチム注 300IU カートリッジ</b>
成分名 規格	フォリトロピンベータ（遺伝子組換え） 600IU／0.72mL／本 過量充填量：0.06mL（空打ち6回分）	フォリトロピンベータ（遺伝子組換え） 300IU／0.36mL／本 過量充填量：0.06mL（空打ち6回分）
適応症 用法用量	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 複数卵胞発育のための調節卵巣刺激：1日150又は225IUを4日間皮下又は筋肉内投与。その後は卵胞の発育程度を観察しながら用量を調整（75～375IUを6～12日間）</li> <li>・ 視床下部一下垂体機能障害に伴う無排卵及び希発排卵における排卵誘発：1日50IUを7日間皮下又は筋肉内投与。その後は卵胞の発育程度を観察しながら用量を調整（卵巣の反応性が低い場合、原則として、7日間ごとに25IUを増量）</li> </ul>	
外観写真		
採用区分	処方／共通 <b>100IU／回より多い場合に使用</b>	処方／共通 <b>100IU／回以下の場合に使用</b>

\* 詳細・不明な点につきましては医薬品情報室（3194）までお問い合わせください。

\* 「DI・BOX」は電子カルテ（EGMAIN）の掲示板およびイントラネットで参照・検索できます。